

袋井市総合計画「後期基本計画」施策体系の見直し（素案）概要について

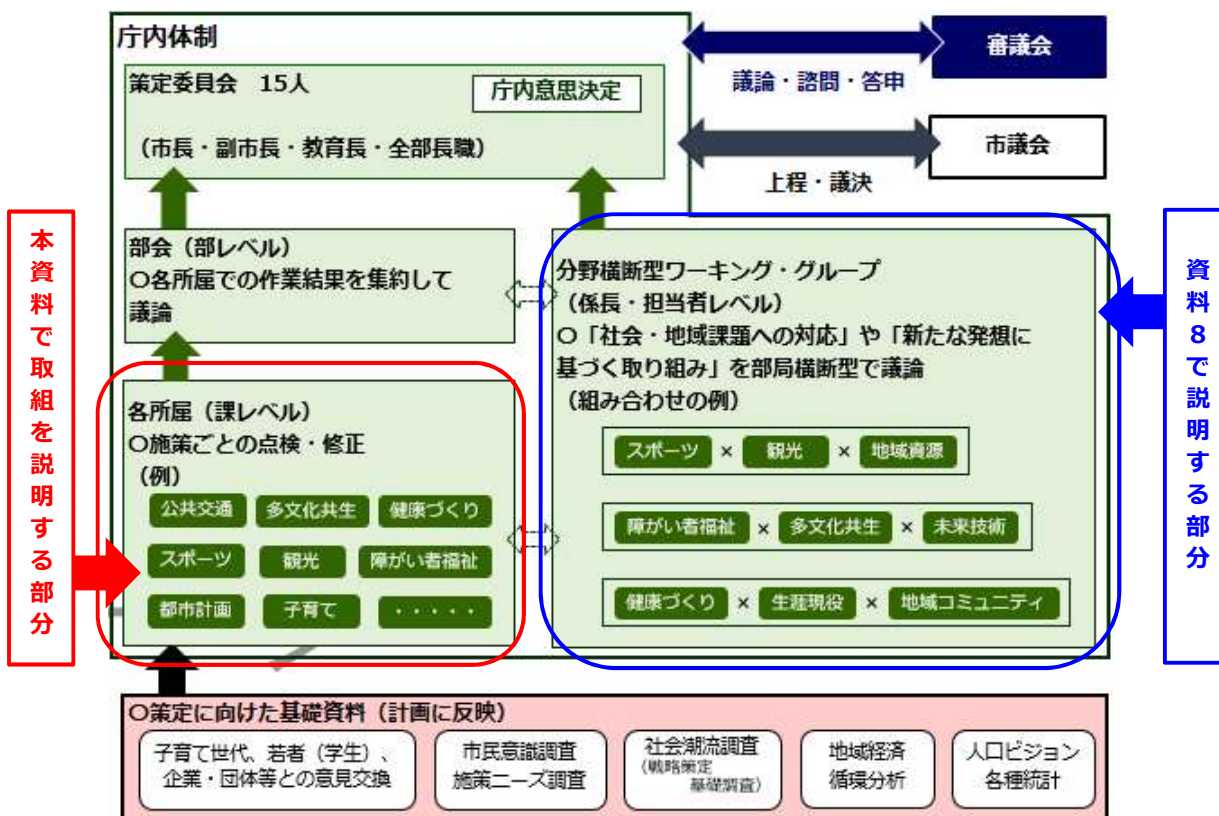
1 概要

総合計画「前期基本計画」の施策体系（下図）について、前期総括評価や社会潮流などを踏まえ、「後期基本計画」見直し（素案）を次のとおり整理。

（施策体系の見直しイメージ図）



（検討体制イメージ図）



2 整理の視点

(1) 原則として「前期基本計画」の施策体系を継承

今回策定する「後期基本計画」については、計画期間10年間の「基本構想」で示された理念の実現を目指し、具体的な施策展開の方向と達成すべき施策目標を定めた計画期間5年の「基本計画」であるため、原則として「前期基本計画」の施策体系（6の政策・27の取組等の構成）を承継することとし、見直しは最小限とする。

ただし、社会動向の変化や効果・効率的な施策推進の観点などから、見直しの必要が生じている取組等は柔軟に対応していく。

(2) 取組基本方針はできる限りシンプルかつコンパクトに整理

121の取組基本方針については、取組間で重複しているものや一体的に取り組む方が効果・効率的なものは統合、不用となったものは削除するなど、できる限り分かりやすいよう、シンプルかつコンパクトに整理。

3 前期計画（6政策27取組）からの主な変更箇所

※正式名称は略して目的で記載

(1) 変更箇所の概要

ア 政策1（子育て・教育）

取組3（生涯学習）は、子どもだけでなく、全ての年代の「人づくり」を目的とした取組であることから、政策6（協働・地域・歴史・文化・国際交流）内に移動して位置づけ。

また、政策6の取組2の一部（文化・芸術）を取組内に位置づけ。

イ 政策2（健康・医療・福祉・スポーツ）

変更無し

ウ 政策3（都市・環境）

取組6（ICT）は、各施策で掲げる目標を達成するためのツールである（目的ではない）ため、各取組の中にICTの活用を位置付けていくこととし、個別の取組としては削除。

エ 政策4（産業・就労）

取組5（雇用）は、市が独自で展開できる施策が限定的であること、また、本市の産業等での人材不足を補う観点から、取組を基本方針の一つに再編して政策4の取組1（新産業・工業）の中に位置づけ。（個別の取組としては削除。）

オ 政策5（防災・交通安全・防犯）

変更無し

カ 政策6（協働・地域・歴史・文化・国際交流）

取組2（多様な文化の創造）は、文化・芸術及び国際化（多文化共生）と目的が異なる取組で構成されていることから、次のとおり分離して目的が共通する取組と統合。（個別の取組としては削除。）

（ア）文化・芸術は、地域の「人づくり」という目的が共通する政策1の取組3〔※移動後政策6の2〕（生涯学習）の中に位置づけ。

（イ）国際化（多文化共生）は、「多様性を活かす」という目的が共通する政策6の取組3（男女共同参画・人権）の中に位置づけ。

（2）変更箇所新旧対照表

資料6のとおり

（3）取組基本方針の変更箇所・理由

資料7のとおり